

カーボンオフセット取得解説

カーボンオフセット
認証製品

ミックスバーン
MixBurn **D**
ディーゼル用軽油燃料改良剤

ミックスバーン
MixBurn **K**
灯油用燃料改良剤

ミックスバーン
MixBurn **G**
ガソリン用燃料改良剤

ミックスバーン
MixBurn **H**
重油用燃料改良剤

一般社団法人 日本低炭素機構

はじめに

- 地球温暖化ガス（CO₂）の排出権をJ-クレジット、または国内クレジット口座への登録業務を行うカーボンオフセット認証は、国内で最も信頼されている排出権認証度です。
- 平成22年2月に環境省より全国の各機関に対して「環境物品の調達推進に関する基本方針」が通達されました。その内容は、「カーボンオフセット認証製品を優先的に調達推進すること」の指示とその仕組みを各機関に周知させる内容でした。

燃料改良剤ミックスバーンは、一般社団法人日本カーボンオフセット社を通して国連が認証した温室効果ガス削減プロジェクトから得られる「認証済排出削減量」を取得した製品です。

確実に信頼性の高いカーボンオフセットの遂行

- ある会社が、温室効果ガス排出が今までより40%少ないエアコンを導入したと仮定します。果たしてそのエアコンは1年間でどれだけのCO₂を削減できるのでしょうか？

その計測には環境省の関連機関などの専門の検査会社による長期間の現地データ収集と気象条件を鑑みた高度な分析を経て初めて判明するものなのです。当然、過大な費用と労力がかかります。また、そこまでして算出した削減数値も最後に「第三者認証」を受けないと排出権にはなりません。

そこで最も正確な社会貢献と自主行動計画の目標達成に
「**カーボンオフセットの仕組み**」をご活用いただきたいのです。

カーボンオフセット認証の確かさ

- 同じ排出権を扱うものに「排出権売買」がありますが、単なる排出権売買は排出権の単純譲渡であり、一時的に排出権を保有しても、それを転売して手離せばCO₂の削減に寄与したことにはなりません。

「排出削減・吸収量認証制度」はCO₂の確実な削減効果を得るための仕組みであり、オフセットに活用されたお客様の排出権は日本政府の償却口座に移転し、その排出権は二度と再び他に転用・転売されることはないのです。

- 燃料改良剤ミックスバーンは18ℓ（ペール缶1缶）ご使用いただくと、
国連認証済排出削減量約5,400gのカーボンオフセット証明書が発行されます。
- これは燃料改質剤の製造過程や、引渡し完了までの過程で消費される全エネルギー量の平均値を特定・算出し、そのCO₂をJ-クレジット、または国内クレジットで相殺するクリーンな製品です。

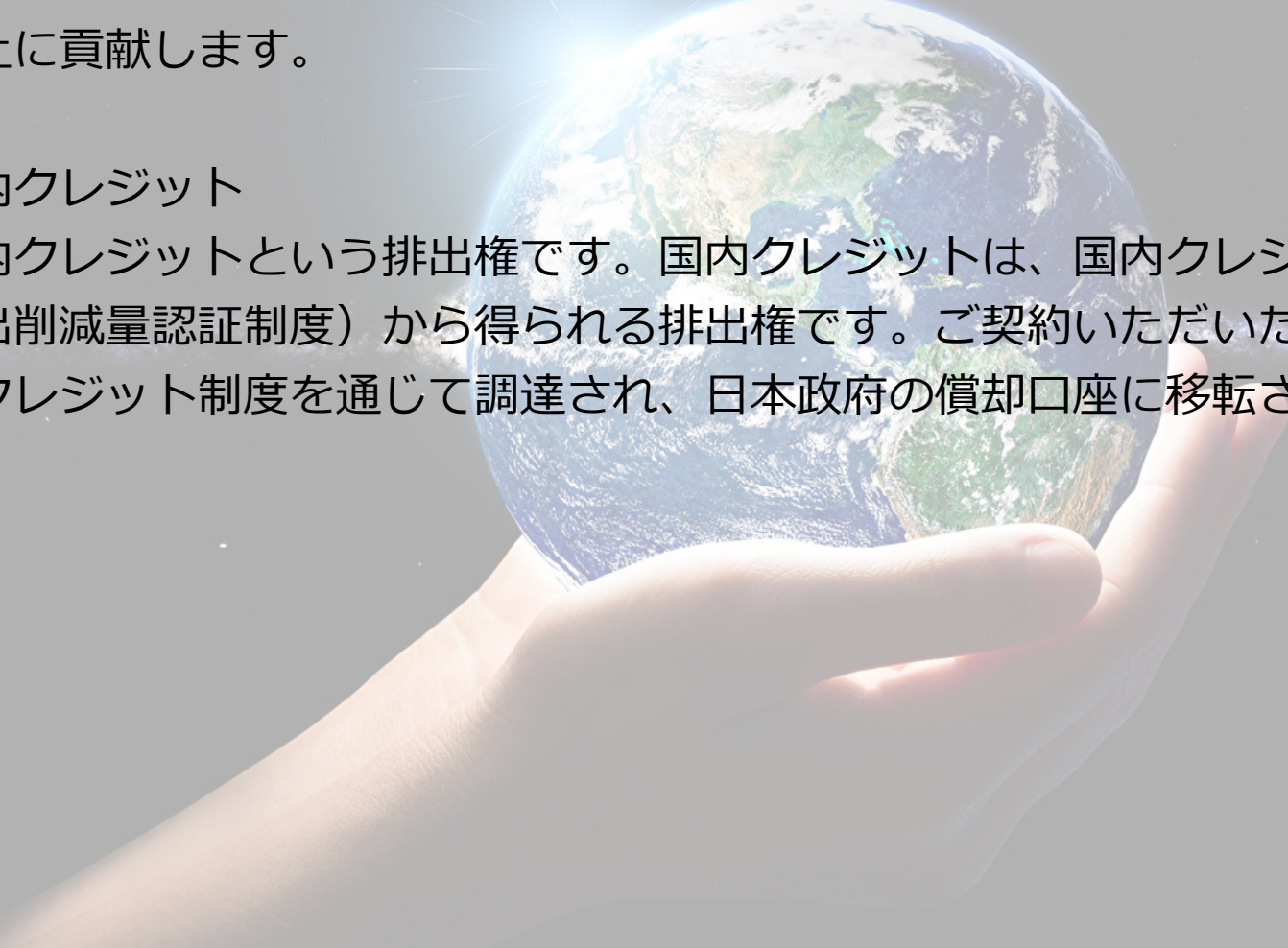
取扱い排出権クレジットの種類

- J-クレジット制度

J-クレジット登録簿システム利用規定第3条に定められた保有口座における管理取得業務手続きにより登録され、日本政府の償却口座に移転されることで地球温暖化防止に貢献します。

- 国内クレジット

国内クレジットという排出権です。国内クレジットは、国内クレジット制度（国内排出削減量認証制度）から得られる排出権です。ご契約いただいた量の排出権が国内クレジット制度を通じて調達され、日本政府の償却口座に移転されます。



カーボンオフセットの具体例



日産自動車は、国内の自動車業界で初めてでカーボンオフセット活動を実施

(2008年5月27日)

カーボンオフセットは、排出されたCO₂を、CO₂削減事業の効果と組み合わせることで、打ち消す(オフセットする)という考え方。27日発売した『マーチ』の「コレット」で実施する。

日産は、コレット1台につき1トン分のCO₂排出権を取得し、日本政府へ届け出る。これにより、コレットを購入したユーザーはCO₂削減活動に参加したことになる。オフセットされる1トン分のCO₂は、同車で約8000km走行した際のCO₂排出量に相当する。日産が日本政府へ届け出たCO₂排出権は、京都議定書で定められた日本の温室効果ガス削減目標であるマイナス6%に貢献する。CO₂排出権の取得と日本政府への届出は、非営利団体である有限責任中間法人の日本カーボンオフセット(COJ)に委託する。CO₂排出権は自然エネルギー事業などのCO₂削減事業から取得する。

日産は、中期環境行動計画「ニッサン・グリーンプログラム2010」で、社会と協働した包括的取り組みの推進としてオフセットなどのCO₂吸収の検討および実施を掲げている。今回オフセット活動を行うことで、顧客のCO₂排出削減への関心を高め、削減のきっかけとすることも狙っている。